

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）

分担研究報告書

CT を用いた中性脂肪蓄積心筋血管症の冠動脈壁の性状評価

研究分担者 東 将浩 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

放射線診断科 職員研修部長

研究要旨

ワークステーションを用い、中性脂肪蓄積心筋血管症（TGCV）群と対照群について CT での冠動脈壁を評価した。両群間の重なりがあるものの、TGCV 群は対照群と比較して、低濃度壁の割合が大きかった。本法による壁性状評価は、TGCV の診断に貢献する可能性がある。

A. 研究目的

中性脂肪蓄積心筋血管症（TGCV）は希少疾患であり、診断に苦慮する。冠動脈 CT は広く普及しており、TGCV のスクリーニングが可能であれば、診断の簡便化が期待できる。TGCV の冠動脈壁を、CT で評価する。

B. 研究方法

市販のワークステーションを用い、冠動脈の壁性状を、CT 値を指標として評価し、TGCV 群と対照群で比較した。

（倫理面への配慮）

当施設の倫理委員会の承認を得て研究を行った。対象患者についてはオプトアウトを実施した。

C. 研究結果

TGCV 群は対照群と比較して低濃度壁の割合が高かった。

D. 考察

ワークステーションによる壁性状評価では、TGCV 群と対照群の重なりが見られたが、低濃度壁の割合が有意に高く、TGCV 診断に寄与できる可能性が示唆された。

E. 結論

本法を用いた冠動脈壁評価は、TGCV の診断に貢献する可能性がある。

F. 健康危険情報

該当せず

G. 研究発表

1. 論文発表

該当なし。

2. 学会発表

CTを用いた中性脂肪蓄積心筋血管症の冠動脈壁の性状評価、中山明子、虎谷昌保、東 将浩、平野賢一 第96回 日本心臓血管放射線研究会、国内、2023/01/21、口頭

H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）

1. 特許取得

該当せず

2. 実用新案登録

該当せず

3. その他

特記事項なし